

修理前被害状況写真を撮る際の留意点

- 家全体が1枚の写真におさまるように、写真をとってください。
- できれば、すべての方向(壁のある方向)からとってください。
- 被害の箇所を、拡大して撮影した写真と、少し離れてとった写真を準備してください。
- 写真には、基礎(家を支えている下の部分)、外壁、屋根を撮ってください。
- 屋根は取れる範囲でかまいません。
- 家の中の被害もあれば、とってください。